

正 誤 表

[2018 年 12 月]

説明書名：COBOL 言語説明書				版数：2018 年 10 月 第 11 版	
ページ	行	区分	誤	正	
8-21	48	C	メディア識別名 / フォーム名を意味するデータ名 15 または定数 6 を指定することができる。	メディア識別名が指定できる。 また、フォーム名を意味するデータ名 15 または定数 6 が指定できる。	
10-160	18	C	d. レコード名 1 のデータ項目の長さに、一意名 1 のデータ項目に挿入されるシフトコードとプリンタ制御コードのバイト数を加えた出力レコード長は、512 バイト以下でなければならない。	d. 一意名 1 のデータ項目の長さに、一意名 1 のデータ項目に挿入されるシフトコードとプリンタ制御コードのバイト数を加えた出力レコード長は、512 バイト以下でなければならない。	
10-160	35	C	e. レコード名 1 のデータ項目の長さに、一意名 1 のデータ項目に挿入されるシフトコードとプリンタ制御コードのバイト数を加えた出力レコード長は、512 バイト以下でなければならない。	e. 一意名 1 のデータ項目の長さに、一意名 1 のデータ項目に挿入されるシフトコードとプリンタ制御コードのバイト数を加えた出力レコード長は、512 バイト以下でなければならない。	

区分 A：追加 C：訂正 D：削除 E：その他

ページ	行	区分	誤	正
10-170	30	A	<p>5. レコード名 1 と FROM 指定のある WRITE 文の実行結果は、次の文を指定順に実行するのと同じとする。</p> <p>a. MOVE 文の規則に従った次の文。 MOVE 一意名 1 TO レコード名 1</p> <p>b. 同じ WRITE 文で FROM 指定がないもの。</p>	<p>5. レコード名 1 と FROM 指定のある WRITE 文の実行結果は、次の文を指定順に実行するのと同じとする。</p> <p>a. MOVE 文の規則に従った次の文。 MOVE 一意名 1 TO レコード名 1</p> <p>b. 同じ WRITE 文で FROM 指定がないもの。</p> <p>本システムでは、APPLY SHIFT-CODE 句が指定された SYSOUT ファイルおよびプリンタファイルに対する実行結果は次のとおりである。</p> <p>a. FROM 指定のある WRITE 文は、一意名 1 のデータ項目に、一意名 1 のデータ項目に挿入するシフトコードとプリンタ制御コードを加えて書き出す。</p> <p>b. FROM 指定のない WRITE 文は、レコード名 1 のデータ項目に、レコード名 1 のデータ項目に挿入するシフトコードとプリンタ制御コードを加えて書き出す。</p>

区分 A : 追加 C : 訂正 D : 削除 E : その他